

令和6年10月20日



しほり
森づくり集団「葉」事務局通信 Vol.188号

【今月のお知らせ】 【今月の活動報告】 【次回の活動予定】
【お知らせ/募集】 【編集後記】



2024.10.6下富第2フィールド

オミナエシの根を乾燥したものは排膿や解毒の効果があるようです。

飢饉の際に葉を食用にしたそうです。

【今月のお知らせ】

11月で下刈りも完了し、12月からは枯損木の伐採となります。

ナラ枯れも峠を越えたようです。

【今月の活動報告】

9月19日(木)～20日(金) あおぞら共和国遠征報告

北杜市

参加者 / 土金、松田、小山

活動担当者 / 畑

9月19～21日、恒例となった山梨県北杜市白州町の認定NPO法人難病のこども支援全国ネットワークのレスパイト施設「あおぞら共和国」の草刈り・森作りボランティアに4名で遠征して来ました。

1日目の午前、森の広場に陽の光を入れるための伐倒を「栞」4人が担当し、他の参加者の3人の方が樹木の選定等を行いました。「栞」では、主に2本のコナラの伐倒を行いました。松田さんのチェーンソーで狙った位置にばっちり倒れました。伐倒の瞬間は何度見ても、想像以上の木の長さ（高さ）と倒れた時の地響きに驚かされます。今回、チェーンソー担当者に、木が傾き始めたことを大声で知らせたのですが、チェーンソーの音で気づかずチェーンソーを止めるタイミングがやや遅れたことは、反省すべき内容になるのかと思いました。次回から笛などの準備を忘れないようにしたいと思います。しかし、5月のような木がかりもなく、他の樹木への損害もほとんどなく倒せ、何より広場に陽の光が差し込み、スポットライトを浴びた舞台のようになったことは大成功でした。





午後は、午後からの合流組を含め 10 人ほどで広場の草刈りを行いました。以前から芝刈り機が故障、修理中で草が伸び放題だったので、かなりの草丈となっていました。2 時間ほど作業したところで、雷雨となりこの日の作業はここまでとなりました。



残留組は、近くの道の駅の温泉「つたの湯」で汗を流し、夕食が来るまでのんびりと過ごしました。夕食兼宴会では、ボランティアの他に施設利用も兼ねた参加者等 15 名ほどで和やかな時間を過ごすことができました。今後の「あおぞら」の方向性等についても有意義な話し合いができました。ケータリングの他に参加者の差し入れもあり、豪華な食事となりました。生の水ナスに生ハムをのせたオードブル（黒コショウがけ）お勧めです。



2日目は、前日に刈った草を撤去してから、広場以外の場所の草を刈りました。畑さんの手持ちスピーカーからサイレンが鳴ると、休憩です。1, 2回目のサイレンは、「もう休憩」でしたが、最後のサイレンが聞こえたときは、「やっと終わった」と思ってしまったのは、私だけだったのでしょうか。それでも、ほとんどの場所がさっぱりとして、満足感も得られました。この満足感があるからまたやろうと思うのですよね。時間が許す人たちは残り、昼食をとり、掃除をして解散となりました。また、次回お会いできることを楽しみにしています。ありがとうございました。



その後、松田さんは帰路につき、土金さんは、茅野駅より乗鞍岳へ向け電車で出発。私は、おまけ（実は、メインかも）で、畑さんの山小屋にお邪魔し、一晚を過ごさせていただきました。ボランティアの話、山の話、「栞」の（裏）話などで楽しい時間を過ごさせていただきました。

3日目は、畑さんのホームグラウンドの霧ヶ峰、八島湿原周辺を案内していただきました。半分以上は忘れてしまいましたが、今度自分が誰かと同じところに行ったら絶対話さずにはいられないような興味深い知識をたくさん分けていただきました。ありがとうございました。



時々雨も降りましたが、おおむね予定の作業とハイキングができ、自然とも人とも対話が弾んだ3日間となりました。

（報告 小山）

10月6日(日)

下富第2フィールド

参加者 / 豊島、畑、小山、坂本

活動担当者 / 渡部、土金

第2フィールドの下刈りを実施。
ササクサがかなり増えています。



まず、ベンチの周辺を刈り、



南へ刈り進める。



オトコエシなどを残しながら、



南の道路際まで達し、



午前中で第2フィールドの東側を刈り終える。



お昼はテーブルを囲んで歓談。



午後は、テーブルのある東側から道路を挟んだ西側を南に刈り進め、



約2分の1を刈って終了。



ガマズミも真っ赤に色づいていました。

下刈り機が1台作動しませんでした。5人で刈ったので作業が捗りました。

(報告 土金)

【次回の活動予定】

11月3日(日)は第2フィールドで下刈りを行います。

集合は10時に第2フィールドです。

参加者募集のお知らせ

森づくり集団「^{しほり}葉」は、毎月第1日曜日に所沢下富のくぬぎ山で里山の手入れを行っています。

会員のほとんどが森林インストラクターの資格を取得し、初めての方には危険防止のための注意事項、作業方法を丁寧にご指導いたします。

私たちは10年以上にわたり目的に応じた森の手入れをして、経過を観察し、新しい発見、新しい取り組みを楽しんでいます。

また、植物の観察会、子供のための観察会、森の手入れ研修会などを企画していますので、ご興味のある方はぜひご参加下さい。

連絡先は下記事務局まで

【編集後記】



以前勤務していた小山内裏公園でキバナアキギリが群生していました。

虫が花に潜り込み、葯に捉まると、葯と繋がっている雄しべが上から降りて来て虫の背中に花粉が着くしくみとなっています。

土金

森づくり集団「^{しほり}葉」事務局

アドレス tsuchikane-t@nifty.com

ホームページ <http://mori-shihori.a.la9.jp/>

事務局 緑川睦子